

2012年4月5日

## シトロエン、2012年第1四半期の登録台数対前年比+35.7%を達成

～コンパクトカーC3が好調、1-3月累計と3月単月ともに記録を更新～

プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社(東京都渋谷区 社長:上野国久)は、2012年第1四半期のシトロエン車の新車登録台数実績を1,038台(2011年同期:765台、同期比+35.7%)\*と発表しました。この数字は1-3月の累計としてはプジョー・シトロエン・ジャポン設立以来の最高記録で、初めて1,000台の大台を突破、3月単月でも1997年以来15年振りに500台を超え、506台を登録しました。

\*JAIA(日本自動車輸入組合)調べ 2012.1-3 新車登録実績より

モデル別に見ると、発売3年目となるコンパクトハッチバックモデル「C3」が相変わらず好調で、シトロエン全体の32.4%を占めています。頭上まで広がるゼニスフロントウィンドウとカラフルなボディカラー、取り回しのしやすいボディサイズなどに加え209万円からというお求めやすい価格設定で若いユーザー層の獲得に成功しました。加えて年初に発売されたレザーシートを標準装備した限定車「C3 Leather Edition」の人気も好調の理由に挙げられます。

一方、昨年9月に発売開始した4ドアクーペ「DS4」は、斬新なデザインとスポーティな走りが好評を得て、今年に入ってから販売実績を伸ばし、シトロエン全体の21.5%を占めています。



シトロエン C3



シトロエン DS4

「お蔭様でシトロエンは昨年に引き続き2012年も好調なスタートを切ることができました。今年はDSラインの第3弾となるDS5を夏に発売予定のほかDS3のアップグレードバージョンなども導入予定で、お客様に魅力的でシトロエンらしいと言ってもらえるような製品ラインアップを充実させていきます。加えて販売の現場では顧客満足度アップに重点をおき、ディーラーネットワークでの環境整備や人材育成に注力、スタッフ一丸となってシトロエンブランドを盛り上げていく所存です」と、代表取締役社長の上野国久はコメントしています。

プジョー・シトロエン・ジャポンでは、引き続きシトロエン車の好調を維持すべく、製品・サービス・プロモーションなどあらゆる分野において様々な施策を展開し、シトロエン全体で2012年内に3500台の登録を目標としています。